

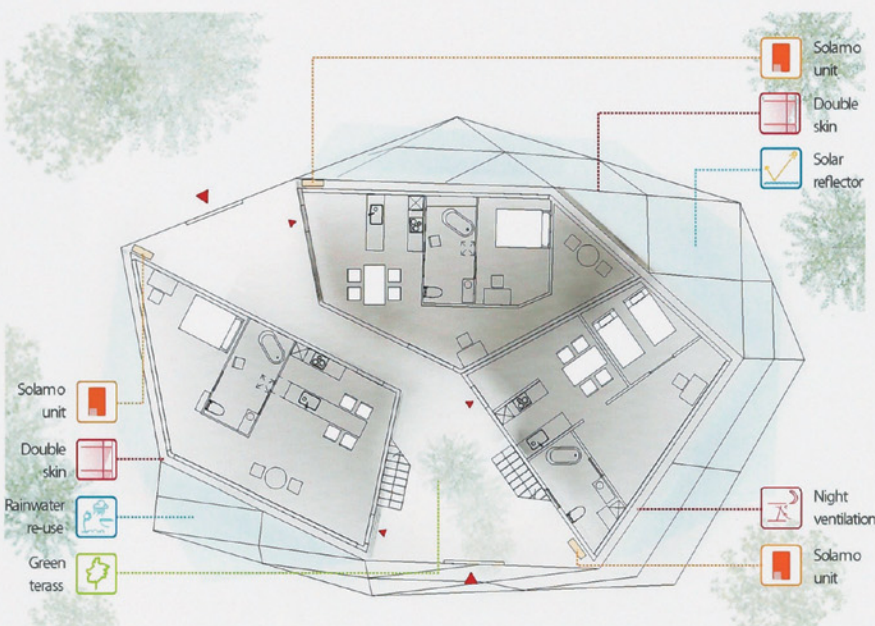
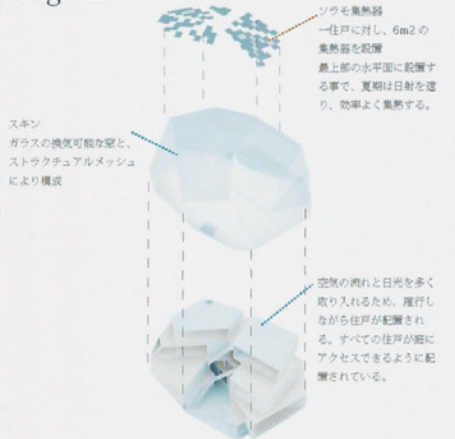
庭を縦に織り込んだような住居は、深刻化する環境問題に対処しつつ、柔らかな町並みを形成する。日光を受ける葉のように様々な方向に広がるスキンで包むことで、居住環境をコントロールする。スキンをクローズもオープンも可能とすることで、屋外と屋内の境界をあいまいにし、中間領域を作り出す。パッシブな環境コントロールシステムを用いることで、完全に密閉するのではなく、地球のポテンシャルを活かしながら「空気」をデザインするような住宅をめざした。

ダブルスキンの間をチムニー効果により換気する。最も外側のスキンには、スチールのネットがかけられ、植物が覆う。これにより、夏場の環境負荷を抑え、冬場の日光を取り入れる。

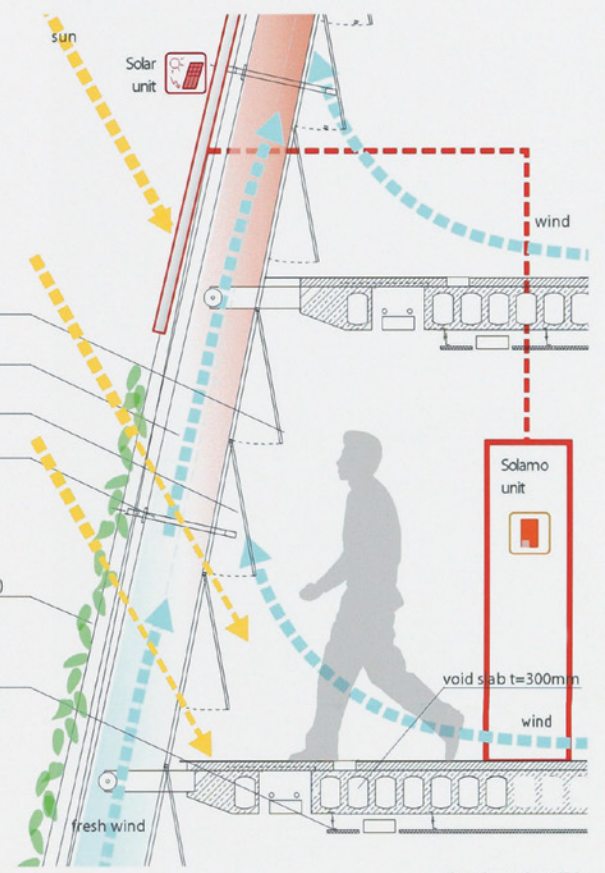


Site roof plan S=1:500

diagram



1F plan S=1:200

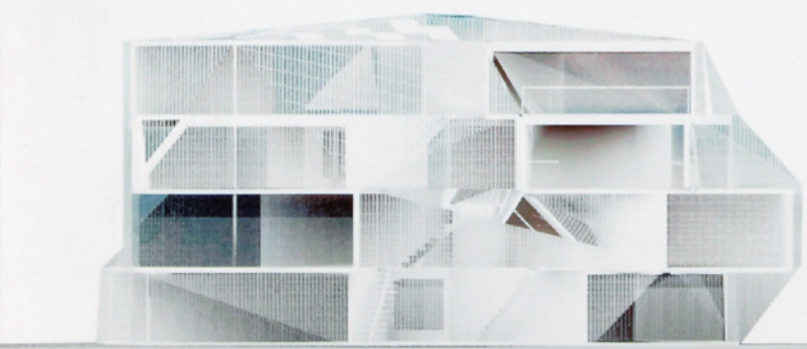


detail scale 1/50

environment control system



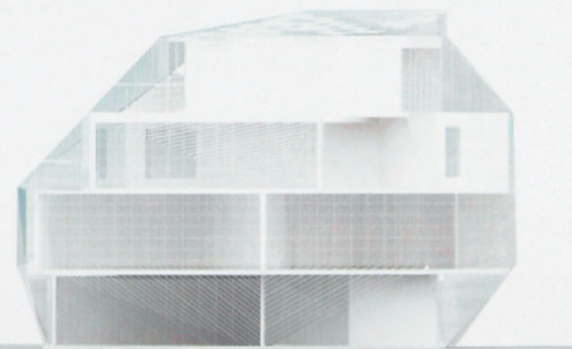
section diagram



South elevation S=1:200



East elevation S=1:200



West elevation S=1:200